

持続可能な国土の創造小委員会の検討事項（案）

少子・高齢化の急速な進行に伴い大幅な人口減少となる地域では、地域社会そのものの維持が困難になるとともに、森林・農地等の国土資源の管理水準の低下が憂慮される。また、我が国の自然環境は良好な状態にあるとは言い難く、このまま推移すれば、さらなる質の劣化が危惧されるとともに、地球規模での環境問題の深刻化も懸念されている。加えて、自然災害に関しては、都市部での災害ポテンシャルの増大や人口減少地域での国土保全機能の低下等が予想される。

このため、循環型・環境共生型社会への転換、森林・農地等の国土資源の適切な保全・管理、自然災害に対する脆弱性への対応等により、安全で自然豊かな国土を創造し、これを適正に管理し、将来の世代に継承する観点から国土の現状と課題を検討する。主な検討事項は次のとおりである。

【主な検討事項】

1．国土利用の現状と課題

(1) 国土利用の状況と動向

- ・ 全般的な国土利用の状況と見通し / 遊休地、耕作放棄地等の状況等

(2) 国土利用の質的向上の動向

- ・ 安全で安心できる国土利用、自然と共生する持続可能な国土利用、美しくゆとりある国土利用の観点から国土利用の質的向上の動向

2．国土資源の管理の現状と課題

(1) 水、森林、農地等の管理の状況と管理主体の動向

(2) 海洋・沿岸域の利用と保全の状況

(3) 流域・沿岸域の視点からみた国土資源の総合的管理の動向

3．循環型・環境共生型国土づくりの現状と課題

(1) 地球環境問題の状況と見通し

- ・ 地球環境問題や近隣諸国の環境問題の現状と我が国の国土に与える影響の見通し / 我が国の森林によるCO₂吸収・蓄積の状況等

(2) 豊かな自然の保全・継承の状況

- ・ 我が国の自然環境、保全すべき地域の状況 / 自然環境の保全、再生、ミティゲーション等の状況 / 水と緑のネットワークの形成の状況等

(3) 環境負荷の少ない社会システム、国土構造への転換の状況

- ・環境負荷からみた社会経済活動の状況と課題 / 廃棄物処理の状況 / 自然再生エネルギーの利用動向等

4．多自然居住地域の現状と課題

- (1) 多自然居住地域の状況と都市地域との比較
- (2) 多自然居住地域と都市地域との連携・交流の状況
- (3) 多自然居住地域の活性化に向けた新たな取り組みの状況

5．自然災害に強い国土づくりの現状と課題

- (1) 自然災害と国土保全の状況
- (2) 土地利用や災害情報等のソフト的対応の状況と動向

6．農林水産業の多様な展開の現状と課題

- (1) 農業の多様な展開の状況と動向
 - ・世界の食料供給と我が国自給率の動向 / 耕作放棄や農業者数の減少・高齢化等農業の動向 / 2次的自然環境の維持、バイオマスの利活用等地域環境と農業の動向 / 地産地消の動向等
- (2) 林業の多様な展開の状況と動向
 - ・木材需給の状況 / 森林の管理低下や林業従事者の減少・高齢化等林業の動向 / 木材利用の動向等
- (3) 水産業の多様な展開の状況と動向

【課題検討に当たっての主な視点】

また、これらの課題を検討するに当たっての主な視点としては、次のものを想定する。

- 1．安全安心、自然共生と持続可能性、美しさとゆとり等に資する国土利用のあり方
- 2．水・土地・森林等の国土資源の総合的な管理のあり方
- 3．全国規模の水と緑のネットワークを構築するための施策や重点的に整備すべき地域のあり方
- 4．我が国の社会システムや国土構造を環境負荷の少ないものへと転換していくために国土計画としての取り組みのあり方
- 5．人々の自然志向の高まり、ライフスタイルの変化等を踏まえた多自然居住地域の今後のあり方
- 6．土地利用面からの自然災害への対応のあり方
- 7．環境問題への対応、国土資源の管理、地域の活性化等に資する農林水産業の新しい展開のあり方